**地域密着型サービス運営推進会議記録（第３回）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | グループホーム高砂 | |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 | |
| 開催日時 | 令和2年８月１１日　　　　10時30分　～11時30分 | |
| 会場 | 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、文書で報告 | |
| 参加者 | 利用者代表 | 0人 |
| 利用者家族代表 | 0人 |
| 地域住民代表 | 1人 |
| 有識者 | 0人 |
| 高齢者お世話センター | 1人 |
| 市職員 | 0人 |
| 事業者 | １人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | １、施設状況について  男性１名、女性16名　計１７名、平均介護度2.5  　現在、入所問い合わせあり、検討中である。  ２、入所者状況について  新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、面会禁止継続中であり、  電話で家族様と会話をしていただいている。  気温の上昇に伴い、入所者様には、水分補給や空調の調整、適宜な休息  など十分な配慮をさせていただいている。  ３、行事報告について  新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ボランティアさんの  慰問や外出行事も自粛している。  ４、職員研修報告  　新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、合同勉強会は中止となる。  　再開は、今のところ未定。  ５、家族様との関わりについて  　月に一度のお支払い時には必ず、現状を報告している。  　転倒や怪我、病院受診時に家族様に報告している。  　面会禁止継続中であり、差し入れ等をお持ちになられた際にも事務所で  現状を報告させていただいている。  　入所者様で現状が理解されている方は、ごく僅かであり、預かった  　差し入れを本人にお渡しすると「会いたかったのにー」と訴える方  　もおられる。巷で、感染症が流行っているとお伝えしても理解ができず  　後日、電話で会話をしていただいても、「ずーっと会わせてくれん」と  　不満を訴えられる。  　心のサポートは、家族にしかできないことであり、家族と会い、話を  　することは非常に大切であるということを痛感している。  　お世話センター様より、オンライン面会の提案をいただく。取り組み  　を始めようとされている施設もあるとの意見をいただく。  　民生委員様もお世話センター様と同じ意見をお持ちで、タブレットや  　スマホでＺооｍ機能を使用してみてはどうかとの事。 |
|  |
|  | |
|  |  |
|  |